

今年もやります! 町・自主防災

災害が起きた時のために、自助・共助の意識や、減災につながる習慣を持つことが大切です。突然訪れる災害を想定し、町民の皆さんの大切な生命・財産を守るため、地域の皆さんと合同の防災訓練2年目となる今年度は、昨年度の課題などを踏まえ、より実践的な訓練を行います。皆さんの積極的なご参

10月6日(日)8:30開始 テーマ「災害時における

訓練拠点 ◆大字自治会公民館等…自主防災組織活動拠点、現地対策本部 ◆役場…災害対策本部

訓練内容

①すべての自治会で実施する訓練

避難行動要支援者(災害が発生した時、自ら避難することが困難な人)の家を表示した図面を活用した安否訓練の例

- ・各地域に避難行動要支援者がどのくらいいるのか
- ・避難行動要支援者宅から安否確認を誰がどのような方法で行うのか
- ・避難行動要支援者から避難所までの避難経路は、大雨時や強風時でも安全に通行できるのか
- ・けが人や避難行動要支援者にどのような方法で避難してもらうのか
- ・各家庭に食料や水、救急医療品などの非常持出品はどれくらいあるのか など

②自治会が選択して行う訓練

昨年の経験などを踏まえた地域の実情に沿った訓練(詳細については、別途回覧板などでお知らせします。)

- ・想定浸水区域確認訓練
- ・土砂災害危険箇所確認訓練
- ・避難所開設訓練
- ・炊き出し訓練
- ・物資要請、配給訓練
- ・応急救護訓練(簡易担架の作り方や止血方法、AED操作や人工呼吸方法等)
- ・防災教室(防災マニュアルの説明等) など



組織合同防災訓練

総務課地域安全対策係
☎028(677)6029

を実施します。
加とご協力をお願いします。

初動訓練



・避難経路確認、情報伝達訓練等



地域の防災士養成中!

防災士とは、地域のさまざまな場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得した人です。

町では、地域防災力の強化を目指し、地域防災の中核的人材となる「防災士」の養成に取り組んでいます。自助・共助の考え方に基づいて地域のリーダーとしての役割を担っていただくことを目的に、防災士の資格を取得した人に補助金を交付しています。制度の詳細は地域安全対策係までお問い合わせください。

町内在住資格者数(累計)36人
※9月1日現在町内状況

防災士の活動例
(栃木県防災士会)



教員免許状更新講習会での講義



竜巻被害を受けた地域の防災訓練での指導

昨年度の訓練の様子(平成30年10月14日(日)実施)



防災総合図上訓練(役場)



負傷者の搬送訓練(役場)



けが人の応急手当訓練(上稲毛田)



避難所の間仕切り設置訓練(上稲毛田)



土砂災害危険箇所の点検(西高橋)



訓練後の検討会(下延生)